

2012年 3月 29日

各 位

株式会社 J M S
代表取締役社長 奥窪 宏章
(コード番号 7702 東証第1部)

東北大学に「統合腎不全医療寄附講座」を開設

株式会社JMS(本社: 広島県広島市、代表取締役社長 奥窪宏章、以下「JMS」)は、国立大学法人東北大学(宮城県仙台市、現総長 井上明久)に「統合腎不全医療寄附講座[※]」を、本年4月1日に開設します。

※寄附講座: 大学における教育・研究の豊富化、活性化が図られることを目的として、民間企業などからの奨学寄附金により学内に設置される研究組織。

血液透析患者さんは、一般的に1週間に3回の頻度で透析病院に通い透析療法を受ける必要がありますが、透析病院から遠方に居住の、特に高齢の患者さんにとって、通院による体への負担は決して小さくありません。

本講座では、在宅透析療法普及のための具体的な研究テーマの創造とスキーム作りを行うことにより、それぞれの患者さんの環境に合った透析療法による体の負担軽減、ひいては患者さんのQOL[※]向上につなげることを目指しています。具体的には、既存の在宅透析療法である腹膜透析における、より安全で簡単な操作による優しい腹膜透析の実現や、透析病院に通わず自宅で行える在宅血液透析の立ち上げなどの研究を行います。

※QOL: Quality of Life (生活の質)

【寄附講座の概要】

- (1)講座名: 「統合腎不全医療寄附講座」
- (2)大学名: 国立大学法人 東北大学
- (3)設置期間: 2012年4月 ~ 2015年3月 (3年間)
- (4)寄附金額: 6千万円 (年間2千万円を3年間)
- (5)責任者: 腎・高血圧・内分泌学 教授 伊藤貞嘉
- (6)研究課題: 在宅透析療法の普及スキームの形成

JMSは、これからも「感染・医療事故の防止」、「医療の効率化と患者さまQOLの向上」、「再生医療」の3つをキーワードに、一人ひとりの患者さまをみつめ、医療従事者の皆さまの立場にたって、安全・安心で品質の高い製品とサービスを提供し社会に貢献してまいります。

以上

問い合わせ先: 広島本社 経営企画部
TEL 082-243-9059 / FAX 082-243-5997

本リリースに掲載されている将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、社会情勢の大きな変化などさまざまな潜在的リスクや不確実性が含まれております。当情報につきましては発行日時点のものであり将来的に変更される可能性のあることをご承知おき下さい。